

千秀だより

横浜市立千秀小学校

4月号

平成27年(2015) 4月 6日



新年度がスタートしました ～夢と志をもってチャレンジするたくましい児童の育成～

校長 市川 幸男

穏やかな春風に桜の花びらが舞い、早くも新芽が芽吹く季節となりました。学校周辺には、色とりどりの花々が咲き、新しい出発を祝っているかのようです。27年度は50名の新1年生を迎え全校児童数222名でスタートしました。私の個人的な感想ではありますが、小学校期の子どもたちは、普段、ゆるやかな坂道を上るように少しずつ伸びていきますが、この四月に限っては、一挙に階段を上るような、大きな変化がみられるように感じます。二年生にとっては、一年生が入学し、ちょっぴりお兄さんお姉さんになったことで、自信あふれる行動が見られるようになります。六年生は、最上級生として自覚が強くなり、行動に結びつきます。教新しい教室、新しい担任の先生との出会いが、子どもの意欲を伸ばしたり、自分をより良く成長させたりする絶好の機会となってくれればと願っています。保護者、地域の皆様には、子どもの夢や希望の芽をふくらませ、その実現に向けての気持ちがいばまないように側面からの励ましをいただければと思います。新年度の出発にあたり、学校においても子ども一人ひとりの心の変化に目を向けて、何事にも挑戦していく意欲を高めていきたいと思っています。

さて、私の学校経営の基本理念は、学校を「どの子どもにとっても『学校が楽しい』と思える」ところにすることです。その楽しさは、子ども自身が「この学校で学ぶことで自分を高めることができる。または、自分が高まった。」という「自分が育つこと、育ったこと」を実感できる時に味わえる楽しさです。「学校は わたしがわたしになるところ あなたがあなたになるところ 自分を育てるのは自分です 自分を動かすのも自分です」の言葉が示すように、学習や生活の中で、子ども自身が主体的に考え動くことができる、確かな力を子どもに育むことが、学校の大切な役割だと考えています。そのためには、質の高い授業や学校行事を通して、子どもに「自ら伸びようとする」姿勢や考え方を身につけさせていくことが大切になってきます。育てたい子どもの姿を明確にもち、輪郭のはっきりした、教育活動を展開し、「千秀小の教育」を全教職員で創り出していきます。本校に関わるすべての皆様に「千秀小学校は頑張っている。」と思っただけの学校になるように全力を尽くしますので、今年度も、保護者・地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

千秀小学校教育目標 「すこやかに であう ふれあう 学び合う」

【めざす学校像】

真剣な学びの場に満ちた学校
笑顔と活気と挨拶あふれる学校
美しく整頓され、安心・安全な学校
地域・保護者と連携する学校

【めざす子ども像】

自分を高めることに真剣な子
～気づき 考え 協同し 行動する子
自分の良さ 友達の良さを認めあえる子
笑顔・挨拶・ふれあいを大切にする子

【めざす教師像】

ともに考え・学び・導く教師
理想をもち自己研鑽に励む教師
組織で考え、協同する教師
誠実で信頼される教師